

## 緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成29年 2月21日

### 緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
公立阿伎留医療センター 緩和治療科	
企画名	
緩和ケア初回面談時の患者家族向け説明資料としての活用	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
毎週月曜、金曜に、緩和ケア病棟への入棟を検討している患者・家族を対象に、緩和ケア初回面談を実施している。その際、説明資料として活用・配布している。	
当日の実施内容について	
日時(期間)	毎週月曜、金曜の14時～16時15分(45分ずつ3枠)
実施場所	公立阿伎留医療センター 緩和ケア病棟 面談室
参加人数	1日あたり2～3家族
具体的な実施内容： 当院では、今後、緩和ケア病棟の入棟を検討している患者・家族向けに、毎週月曜、金曜に緩和ケア初回面談を実施している。 最近では、がんの治療を行っている病院から、緩和ケアに関する十分な説明がないままに、「もうがんの治療は終了なので緩和に行ってください」とか、「在院日数が超過しているのので、緩和ケア病棟のある病院に早く転院してください」と迫られている患者家族も多く、混乱を抱えたまま、「とりあえず来ました」という人も多い。1人あたり45分と十分な時間を使って、当該資料を用いて説明することで、患者家族は緩和ケアに関する正しい知識を得ることができ、時期を逃さず、適切な時期に緩和ケア病棟に入院できるようになっている。	
効果について(アンケートの結果など)	
緩和ケア病棟が、必ずしも終末期に利用する場所ではないこと、在宅ケアのバックアップとしても機能していることなどの理解が深まったとのことである。	
その他報告	

※公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について

(  掲載してもよい ・  掲載しないでほしい )